〔注意〕

（1）　試験前日から利尿剤の使用を禁ずる。

（2）　タンパク制限食は尿素不足により濃縮能の低下をきたすため、試験前数日間はタンパク摂取を十分に行う。

（3）　寒冷によりADHが低下するので、被検者の保温に注意する。

（4）　喫煙は利尿を抑制する為、当日は禁煙する。

（5）　腎不全患者ではその悪化を、ネフローゼ症候群では血栓症の誘発をきたすことがあるのでこの検査はさける。
　　尿崩症が強く疑われる場合も禁忌である。